

まちがいがなし

2枚の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてね。全問正解された方のうち、抽選で10人の方に図書カードをプレゼントします。

応募方法

ハガキまたはファクスに①答え(左の絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、ご意見などを書いて秘書広報課(〒443-8600 1FAX 66・1190)へ。なお、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

とうふねこ座：市川雅子 画 

応募締切 10月15日(木)



人喰い岩 (柏原町)

昔、忠安寺が大迫山の中腹にあった頃の話だ。秋の野山は虫たちのコンサート会場。「あー スズムシいた! マツムシいた! ウマオイ! あ、とんだあこらー! まてー!」忠安寺の小僧さんは、和尚様の言いつけをすっかり忘れて虫取りに夢中だ。しばらくすると、さっきまであんなに晴れ渡っていた空に黒い雲がむくむくと湧き出て来た。ポツリ・ポツリ...「あれえ雨? 早くお寺に帰ろー! そうだ私は和尚様に、仏様にお供えするお花と松を取ってくるようにって言われてたんだ。このままじゃあ帰れないよ...」

ザーザー! うわあ降ってきちゃったあ! あー上の方に大きい杉の木がある! 小僧さんは雨に滑る山の斜面を登り、途中の岩に辿り着いた。その岩のもう少し上にも岩がある。不思議なことに岩は一直線に杉に向かって並んでいる。やつこの思いで杉の木の石積みの上に着いてびっくりした。

「これは...和尚様から聞いた洞窟だ。昔旅の若い僧がこの洞窟の前で休んでいると大岩が落ちて来てベチャンコになった。とが、小僧さんがこの洞窟のあたりで姿を消した、とが。なんか薄っ気味悪いな、どーしよう!」

ピカッ ガラガラ ドツシャーン
「キヤー! 小僧さん洞窟に飛び込んだ。」

「あーびっくりましたあ。あれ奥の方は立って歩けるぞ。天井は板のような岩が並ぶ。へー横の壁は大小の岩がきれいにつまれているな。それにしては恐ろしい噂と違ってきれいなへやだな、木くずや葉っぱも落ちてない。一番奥には何があるのかなと。へーきれいな大きい一枚岩だ! うわあ!」

無数の白っぽいクモが天井にいる。小僧さんが逃げ出そうとしたそのとゴックリンこ!!

雨が止んでも小僧さんは忠安寺に帰って来なかった。心配した村の人達が探したがとうとう見つからなかった。村では「岩の洞窟が小僧さんを食った」と噂になり、それ以後この岩の洞窟は「人喰い岩」と呼ばれるようになった。

人喰い岩は、大迫山の二分山古墳であると言われ、現在もほとんど原形のままの姿で存在しています。二分山古墳は、今から1300年以上前、急な斜面にたくさんある岩を運び緻密に組みあげられて造られた横穴式石室の古墳です。

【参考資料】塩津村誌

◆8月号の答え

